

ものこと双発学会・ものこと双発協議会 設立記念シンポジウム

新興国市場をはじめとするグローバル市場への展開においては、個別製品を巡る価格競争が厳しさを増す中で、製品単体の売り込みだけでなく、総合的な事業提案・サービス提案により需要を喚起する／ニーズに応えるという方向性の追求が緊要な課題です。新しいサービスを届けるには新しいモノが必要となり、新しいモノには新しいサービスが必要となるという現代的な基本視点の下では、多様化する消費者のニーズに、モノまたはサービスそれ単体の事業モデルでは応えられなくなってきているのです。こうした背景のもと、“ものづくり”と“ことづくり”の双発エンジンにより、製品単体の価値からサービスを織り込んだ総合的な価値生産への転換について議論する場として、本年4月1日に「ものこと双発学会」および「ものこと双発協議会」を設立いたしました。設立を記念して、当学会および協議会理事によるシンポジウムを開催いたします。

ものこと

日時

2014年 **9/24 水** 13:30-18:00 (懇親会18:30-)

会場

東京理科大学葛飾キャンパス 図書館棟大ホール <http://www.tus.ac.jp/news/katsushika/access>
JR常磐線「金町駅」・京成金町線「京成金町駅」 東京都葛飾区新宿6-3-1

参加費

無料 (要申込・懇親会別途)

定員

400名

主催

ものこと双発学会・ものこと双発協議会

協力

東京理科大学

参加申込

下記URLからお申込ください
<http://mono-koto.org/sympo2014>



プログラム

13:30-13:35 オープニング 田中芳夫 (*1*2 設立準備人代表・東京理科大学イノベーション研究科教授)

13:35-13:45 来賓ご挨拶 関総一郎 (設立賛同者・経済産業省 近畿経済産業局長)

13:45-14:10 基調講演1 「コマツのものづくりと顧客価値創造」 高村藤寿 (*2 コマツ 取締役専務執行役員CTO)

14:10-14:30 基調講演2 「山は登ろうと思わないと登れない」 中根滋 (当学会会長・東京理科大学理事長)

14:30-14:50 基調講演3 「反対側から見るものことづくり」 長島徹 (当協議会理事長・帝人相談役 前会長)

15:00-16:20 パネルディスカッション1 「ものこと双発の必要性」

<モデレータ>

田中芳夫 (前掲)

<パネリスト>

中根滋 (前掲)・長島徹 (前掲)・高村藤寿 (前掲)・横塚裕志 (*2 情報サービス産業協会 副会長)

16:30-17:50 パネルディスカッション2 「ことづくり人材の育成」

<モデレータ>

浅見直樹 (日経BP社 取締役)

<パネリスト>

五十嵐一浩 (*2 富士通 執行役員常務)・久世和資 (*1 日本IBM 執行役員 研究開発担当)・小松崎常夫 (*1*2 セコム 常務執行役員 IS研究所長)・坂本尚史 (*2 日立製作所 サービス事業推進本部副本部長)・濱川聡 (産業技術総合研究所 イノベーション推進企画部長)

17:50-18:00 クロージング

※敬称略 ※プログラム内容・登壇者は都合により変更する場合がございます。
*1 当学会理事 *2 当協議会理事

懇親会

18:30-20:30 レセプションラウンジにて

会費

当学会/協議会 会員3,000円・非会員4,000円 (会場にて支払)

お問い合わせは下記事務局まで

ものこと双発学会・協議会事務局 (WEB) <http://mono-koto.org> (Mail) info@mono-koto.org

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-6 PORTA神楽坂4階 東京理科大学田中研究室内 | ☎ 03-5228-7852